



一 般 質 問 …… P 2 ～ 6

町 議 会 審 議 結 果 …… P 7 ～ 10
1月臨時会 3月定例会

予 算 審 査 特 別 委 員 会 …… P 11 ～ 13

委 員 会 等 の 動 き …… P 14 ～ 15

表 紙 の コ メ ン ト …… P 16

発行/上川町議会 編集/議会広報特別委員会



2月開催「月イチ交流会かみかわご飯会」での集合写真

第2回町議会

町政を問う



一 般

質 問

問

令和7年第2回町議会（定例1）の一般質問は、3月17日に行い、小林議員ほか計3人が町長や教育長の考え方を問いました。

（記事の内容は要点を掲載しております。）

健康増進

歯科衛生士採用や検診設備の充実を

町長「衛生士の業務量や、設備の設置体制など慎重に検討する必要があります」

上川町に歯科医がいなくなる日のために



歯科医院で使用する无影灯は、口内を隅々まで調べるができる。

小林議員

上川町の歯科

医は2人のみでいずれも高齢だ。このままでは町に歯科医院がなくなる可能性もある。当町は旭川から1時間ほど離れており、通院が困難で、適切な歯科治療が受けられず重症化することが心配だ。

予防措置の強化のために、幼児のフッ素洗口の継続、今は年1回の歯科検診を年2回

実施、介護施設への无影灯などの設備の充実などが求められる。

また、歯科医不在の未来に備え、保健指導の充実や歯科衛生士の雇用もしていただきたいが、町長の考えを伺う。

町長

現在、幼児の虫歯予防には週1回のフッ素洗口と昼食後の歯磨きとごくごくうがいを取り入れている。

小中学校では、学校保健安全法に基づく年1回の歯科検診と、希望者へのフッ素洗口の実施。

介護施設では、町内の歯科医師による歯科検診を年1回実施している。

そういった施設での設備を、歯科医院と同程度整えること

は、施設運営上非常に困難であると推察される。またそのことについての要望もきてい

ない。

歯科衛生士の町職員としての採用予定も今のところない。町としては「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づき、普及啓発、受診勧奨などを実施し、地域の歯科医院と協力をし、歯科疾患の予防や口腔衛生の向上を図ってきたい。

小林議員

フッ素洗口を

続けてきた甲斐があり町内の4〜6歳の子どもにはほとんど虫歯がなく、小学生も親が仕上げ磨きをしていてきれい

だ。しかし中高生になると虫歯が急増する。中高生への口腔衛生の指導が非常に大事だ。

また、高齢になるにつれ歯槽膿漏が進行し物が食べられなくなる。食べられなくなるということは、全身の健康に



こばやし つくお 議員
小林 健男

悪影響を及ぼす。特に介護施設では、入所者自身の口腔衛生の管理が難しくなるため、専門的なケアが必要だ。

そのため歯科衛生士を採用し、介護施設内に配置することが望まれる。

町長

歯科衛生士の町職員としての雇用については、業務量がどの程度あるのかしっかりと検証し、関係機関や介護施設とも話しながら検討しなければならない。

検診時の設備については、設置する施設側のスペースや体制の問題もあり、構築が難しい。

小林議員

歯科衛生士が雇用できないのであれば、既存の歯科医院の歯科衛生士を活用し、介護施設の環境改善を話し合う場を設けては。

実際に施設への入所を検討している方から「口腔衛生が維持できるか不安」という声もあり、入所をためらう一因となっている。

検診設備の費用は比較的少

額であるにもかかわらず、虫歯やその他の疾患の早期発見につながるなど効果は大きい。

町民のために、歯科衛生士の配置および口腔衛生の意識向上を進めていただくようお願いする。

執行方針

町有林の皆伐原則禁止の意図は

他3件

町長「急傾斜地の問題やゼロカーボンなど、複合的な視点で進めたい」

林業の振興

溝口議員

「上川町森林林業再生プラン」について、令和5年12月の一般質問で、私からプランの評価と現状にあわせた見直しを求めて、令和6年4月に今後10年間の「上川町森林整備計画」を策定されているが、新計画の特色、変更点などがあれば伺いたい。

町長

「上川町森林林業再生プラン」は設立から15年経ち、この期間中、地域の林政マスタープランとして機能を果たしてきた。

作成した当初と比較する

と、現在は森林が持つ機能への多面的な評価が桁違いに多く、複雑になっており、マスタープランの変更には、専門家だけでなく町民の意見を取り入れていく必要がある。

最近の取り組みでは「カミカワ・ミライフェス」で林業について取り上げ、寄せられた意見を取りまとめているところだ。

このようなことから実効的な計画作りにはまだ時間がかかる。

また「上川町森林整備計画」については、令和6年4月に植栽時期、天然林更新に関する基準、間伐すべき基準に関して変更している。



みぞぐち ひさお 議員
溝口 久男

溝口議員

昨年策定した「上川町森林整備計画」は再生プランの見直しではないとの答弁だが、再生プランの見直し時期についての考えは。

町長

森林組合とよく協議し進めて行きたいので、時間を頂きたい。

溝口議員

次に「上川町森林整備計画」で、町有林について「森林すべての皆伐を原則として禁止」とあるが、なぜか。



木材高付加価値体験施設では町産木材から板材等を生産している。

町長 上川町の山自体

は急傾斜地であるが、皆伐のしやすい平地も点在し、そこは計画より相当早く皆伐を進めてきた。今後少しスピードを抑えたい。急傾斜地については作業路の整備などの課題が解消されれば皆伐も進めていく。

また近年、ゼロカーボン等環境問題においての森林の機能も注目されており、そういったことも複合的に考えつつ森林計画を進めて行きたい。

溝口議員 町有林の人工

林は約700haあると思うが、伐採計画は出来ているのか。

町長 人工林の管理計画は5年に1度策定している。

溝口議員 上川町ウッド

チップ協同組合ができて10年になる。機械、施設等、傷んできているようだ。

今後の支援について伺う。

町長 工場、機械が老

朽化してきており、昨年は破碎機が故障した。

材料の確保に向けても、国有林への入札など粘り強く要望していきたい。

溝口議員 次に、栄町に

ある、木材高付加価値体験施設の運用内容について伺う。

町長 木材高付加価値

体験施設は令和5年度に完成し、製材機械を設置し、この間試験的な形で運用してきた。

昨年の8月から、地域おこし協力隊が中心となって、丸太から製材した材料で絵馬を作製したり、板材自体を販売したりすることができないか、検討を進めている。

溝口議員 この施設には

製材機などもあり、リース料他で年間支出も多い。今後しっかりと対応していただきたい。

有害鳥獣対策

溝口議員 国は、市街地

付近に出没する熊の銃による捕獲についての判断を自治体にまかせるとの方針だが、当町の対応について伺う。

町長 市町村の判断で

特例的に猟銃の使用を可能とする「鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律案」が本年2月閣議決定された。

今後は国または道からの通達等を確認の上、関係機関及び団体との調整を図りながら、適切に対応していきたい。

溝口議員 市街地で撃つ

ことにより、事故の責任をハンターに取らせることのないように進めていただきたい。

介護保険料

溝口議員 近年の物価高

騰などにより介護保険料の負担が重くなってきた。

上川町の介護保険料基準月額が6000円である一方、介護給付費準備基金はほとんど毎年1000万円以上を積み増し、5年度末で約1億3800万円になっている。保険料の引き下げを行うべき。

町長 介護保険料につ

いては、3年ごとに介護給付費を推計し、向こう3年間の保険料を算出する仕組みとなっている。

当町では平成30年度以降、6000円のまま増額していない。6～8年度の試算では6500円だったが、基金を活用し6000円に据え置いている。これは上川中部の市・町の中では2番目に低い保険料だ。

今後、一人当たりの給付費の増加や介護報酬改定の影響

による保険料増も考えられるが、町民に過度に負担をかけないよう、介護予防事業など行い、安定的な運営に努めていく。

溝口議員

上川中央部では2番目に安いと言うが上川管内で言えば10番目くらいにあたる。

上川町で問題なのは準備基金の額の多さだ。第1号被保険者1人当たり約10万円と、上川管内、全道でも上位の積立額だが、町長の認識を問う。

町長

準備基金の積立額について、私としても本来の形ではないと思っている。令和9年度以降の保険料をどうするかは、今後の報酬単価等の変動を見極め、対応していきたい。

溝口議員

介護施設等の経営の悪化が心配される。特に訪問介護事業者が大変だ。上川町の事業者の実態と町としての今後の支援について伺う。

町長

やはり介護報酬の引き下げの影響が大きく、かなり厳しい運営状況だと聞いている。今後、社協とも協議を進め対応していきたい。

防犯灯の電気料助成

溝口議員

町内会の防犯灯について、7年度も電気料の半額助成を考えているようだが、防犯灯は交通安全灯と同じく公共性が極めて高い。交通安全灯のように町が電気料を全額支出すべき。

町長

町内会の防犯灯

上川高校

町外生徒の受け入れ体制強化が必要

教育長「町内の下宿がなくなり、公住を活用するにも食事提供等の課題ある」

上川高校の存続・発展に向けた施策について

大村議員

上川高校の存続と発展に向けて「地域みら

については平成26、28年に水銀灯からLED灯に更新した。その際、防犯灯の電気料が1/3程度に減少することから、新規または更新に係る設置費用は町が全額負担をし、電気料を含めた管理については、町内会で行って頂くこととなった。

だが、近年の電気料や物価の値上げによる町内会の負担を考え、6年度より町内会街灯電気料助成事業を再開し、半額補助している。

今後も町内会と協働し、防犯対策を進めていきたい。

溝口議員

防犯灯は、交

通安全灯と同じく公共性が強いと考えるが、町長の考えは

町長

公共性は勿論ある。ただ町と町内会の役割として、自助、共助、公助の考え方があり、防犯灯は共助として進めたいと考えている。

溝口議員

町内会は口頭、地域の見回り活動等、防犯についての共助は果たしている。今後の対応をお願いしたい。

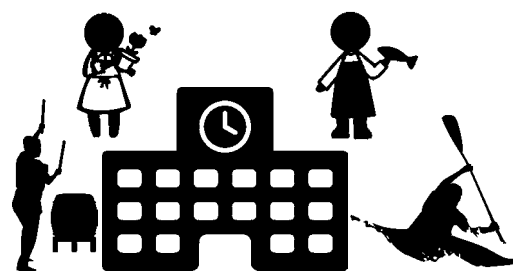
町長

今後については町内会の意見を伺い対応していきたい。基本的な考えは先ほど言ったとおり。



おおむら 大村 議員
ゆうすけ 優介

や現在の課題をどう捉えているか、教育長の見解を伺う。



地域みらい留学とは…自分が住んでいる地域以外の公立高校に進学できる国内留学制度。地方でも、特色があり、下宿等の受入環境を整えた学校に全国から生徒が集まっている。

教育長

令和7年度の出願は18名で、20名以上の確保は厳しい状況。地域みらい留学は全国145校、道内33校で導入されているが、過去3年間入学者ゼロの高校が道内で10校もあった。選ばれる高校になるには独自性のある魅力が必要。

また現在、町内に下宿がなく、公営住宅等の活用を検討しているが、生活支援や予算面での課題がある。7年度の導入は困難だが「上川町学園構想」のもと、町全体で教育環境の魅力向上を図っていき

大村議員

地域未来留学でも入学者を確保できなかった高校もあるとのことだが、その要因は分析しているか。また、上川高校ならではの独自性をどう考えているか。

教育長

分析は今後進める必要がある。

上川高校では大雪山の自然を活かした探究活動や、1年生向けの海外研修支援、アカデミックプロデューサーや企業との連携授業など、公立校には珍しい取組を行っており、これを一層PRしていく。

大村議員

下宿補助制度について、制度の背景と現在の取組みを教えて欲しい。

教育長

かつては月6万円を上限に補助があったが、現在は利用がなく、下宿の運営者も高齢で継続できなくなった。

公営住宅や民間住宅の活用を検討したが、改修費用や生活支援の体制整備が課題だ。食事提供においても協力体制

の確保が必要で、ハウスマスターの導入も検討中。

大村議員

学園構想について伺う。一貫教育ビジョンを作った後、具体的な中高連携アクションはあるのか。現状では年数回の単発交流にとどまり、継続的な関わりが見られないが。

教育長

来年度ビジョンを策定し、翌年以降に事業展開を計画している。

中高連携は過去に石狩川の水質検査の取組み等もあったが、教員数の減少で実施が困難になった。今後は協議会を通じて再構築し、教育委員会としても情報共有の場を設けることで、町全体の教育連携を進めていく。

大村議員

ビジョンを形だけで終わらせず、実行と評価の仕組みを教育委員会主導で進めていただきたい。住民にとっても取組が「見える化」されることが重要と考える。

過去の議会を動画で見ることができます

！ YouTube の【上川町議会チャンネル】へアクセス！

右の二次元バーコードを読み込むか、インターネットで【上川町議会チャンネル】と検索してみてください。



教育長

ビジョン策定後も各学校と連携し、実施状況の評価と共有を行える場を設けていきたい。

議 案 審 議 結 果



1 月臨時会

1月23日に開会し、一般会計の補正予算1件を審議し、当日中に閉会。

可 決 議 案 等

■補正予算

◎令和6年度上川町一般会計補正予算（第9号）

歳入の主な内容

	補正額	補正前の額	補正後の額
	6,197 万円	61 億 7,695 万 9 千円	62 億 3,892 万 9 千円
国 庫 支 出 金	4,892 万円	臨時交付金（低所得世帯支援枠分事業費・事務費）・（推進事業メニュー）	
繰 越 金	1,305 万円	前年度繰越金	

約6,200万円の補正予算

歳出の主な内容

	補正額	補正前の額	補正後の額
	6,197 万円	61 億 7,695 万 9 千円	62 億 3,892 万 9 千円
総 務 費	2,291 万 8 千円	地域生活応援券事業	
民 生 費	2,859 万円	低所得者（均等割非課税）世帯・子育て世帯への給付金支給事業 介護施設事業所燃料支援事業 介護施設等食材費物価高騰対策支援事業 等	
農 林 水 産 業 費	1,046 万 2 千円	酪農・畜産経営維持緊急対策事業	



物価高騰で打撃を受ける酪農4件、畜産3件、介護福祉施設2件の事業者へ支援を行った

Pick Up ! ペイチケットだけじゃない物価高騰対策

2月上旬に全世帯へ配布されたペイチケットはみなさん使い切りましたか？この財源は実は国からの交付金です。約4,900万円の臨時交付金が国から出されました。でも今回の補正予算は約6,200万円で、差額の1,300万円は町の持ち出し分です。

ペイチケット以外に、灯油や飼料の値上がりで打撃を受ける介護施設や酪農・畜産業者に補助金を出しました。今後も町の福祉・産業を守るため支援していきます。

3月定例会

3月4日に開会し、会期は19日まで。条例の制定2件、条例の改正17件、条例の廃止1件、令和6年度一般会計ほか全8会計の補正予算、令和7年度一般会計ほか全8会計の予算、人事案件など48件を審議し、18日閉会。

可決議案等

■条例の制定

◎「大雪レクリエーションの森設置条例」

◎「大雪森のホール設置条例」

⇒12月定例会で産業福祉常任委員会に付託後、可決された。

■条例の改正・廃止

①「上川町課設置条例」の一部を改正する条例について

②「上川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例及び上川町税条例」の一部を改正する条例について

③「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例」について

④「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の一部を改正する条例について

⑤「職員の育児休業等に関する条例」の一部を改正する条例について

⑥「上川町特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例」の一部を改正する条例について

⑦「職員の給与に関する条例」の一部を改正する条例について

⑧「上川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」の一部を改正する条例について

⑨「上川町町税等の滞納者に対する行政サービス等の制限に関する条例」の一部を改正する条例について

⑩「上川町立給食センター設置条例」の一部を改正する条例について

⑪「上川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」の一部を改正する条例について

⑫「上川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部を改正する条例について

⑬「大雪高原旭ヶ丘交流施設条例」の一部を改正する条例について

⑭「上川町都市公園条例」の一部を改正する条例について

⑮「上川町公共下水道条例」の一部を改正する条例について

⑯「上川町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例」の一部を改正する条例について

⑰「上川町簡易水道事業給水条例」の一部を改正する条例について

⑱「上川町保育所条例を廃止する条例」について

今回の条例改正は、

- ・認定こども園の新設によるもの（①⑨⑩⑱）
- ・職員の給与・報酬等の変更によるもの（⑥⑦⑧）
- ・国の法律等の改正に伴って条文修正等を行うもの（②③④⑤⑪⑫⑬⑭⑮⑰）
- ・政策の変更に伴うもの（⑬）
- ・その他（⑯）

などを理由とし、18件の議案が提出された。



大雪森のガーデンの入園料が改定された

Pick Up ! 大雪森のガーデンの入園料が改定されます

ガーデン開園から10年が経過し、これまで入園料を据え置いてきましたが、人件費や物価高騰の影響により今回入園料の値上げになりました。大人の入園料が「800円→1,000円」、無料となる対象が「中学生以下→小学生以下」となる予定です。根拠となるのは条例改正の⑬番で、指定管理者（現在は大雪山ツアーズ）が設定できる入園料の上限額を上げています。

■指定管理者の指定

- ◎「上川町いきいき福祉健康施設（たいせつの絆）」に係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで「社会福祉法人 上川町社会福祉協議会」を指定
- ◎「上川町たべもの交流館（現チーズ工房）」に係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで「緑丘工房株式会社」を指定
- ◎「流星・銀河の滝休憩舎」に係る指定管理者の指定について
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで「一般社団法人 層雲峡観光協会」を指定

■同意

- ◎上川町固定資産評価審査委員会委員の選任について
舟橋 智和 氏の再任

- ◎上川町教育委員会教育長の任命について
館山 孝佳 氏の再任

■付託

- ◎令和7年度一般会計ほか全8会計の予算認定について
予算審査特別委員会に審査を付託（p11～13に特集ページ）

■補正予算

- ◎令和6年度上川町一般会計補正予算（第10号）
歳出の主な内容



12月、日東の水道施設の灯油タンクから灯油が漏洩し、汚染土の除去を行った。河川や地下水への流出、水道水への影響はなかった。

	補正額	補正前の額	補正後の額
	△ 2,028 万 1 千円	62 億 3,892 万 9 千円	62 億 1,864 万 8 千円
議 会 費	△ 24 万 8 千円	予算整理に伴う減	
総 務 費	△ 6,758 万 1 千円	ふるさと納税ポータルサイト委託料の増、燃料費等の高騰に伴う各施設の燃料・光熱水費の増、予算整理に伴う減 等	
民 生 費	△ 1,441 万 3 千円	介護医療院事業特別会計繰出金の増、予算整理に伴う減 等	
衛 生 費	4,533 万 9 千円	町立診療所事業特別会計繰出金の増、予算整理に伴う減 等	
農 林 水 産 業 費	1,738 万 5 千円	担い手確保・経営強化支援補助金の増、予算整理に伴う減 等	
商工労働観光費	△ 286 万 7 千円	電気料金の高騰及び使用量の増に伴う各施設の光熱水費の増、予算整理に伴う減 等	
土 木 費	△ 454 万 1 千円	岩の沢橋補修工事の増、予算整理に伴う減 等	
消 防 費	△ 41 万 4 千円	電気料金の高騰に伴う光熱水費の増、予算整理に伴う減 等	
教 育 費	△ 1,869 万 7 千円	燃料高騰や電気使用量の増加に伴う燃料費・光熱水費の増、予算整理に伴う減 等	
諸 支 出 金	2,575 万 6 千円	日東水源地灯油漏洩事故に係る補助金の増、予算整理に伴う減 等	

■発議

- ◎「上川町議会委員会条例」の一部を改正する条例について
- ◎「上川町議会の個人情報の保護に関する条例」の一部を改正する条例について

Pick Up ! 「発議」・・・議員が議案を出すこともある？！

「発議」は一言でいうと「議員が発信する議案」です。議員は、町が提案する議案を審議するだけでなく、自分たちで議案を出すこともできます。今回は、議会所管条例の内容を少し変えるだけでしたが、平成26年札幌市議会でも可決された「映像の力により世界が憧れるまちさっぽろを実現するための条例」など、市町村の政策に直接影響があるような発議もあります。

◎その他特別会計補正予算

歳出の主な内容

国民健康保険 事業特別会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	426万8千円	4億7,655万5千円	4億8,082万3千円
	直営診療施設勘定繰出金の増、予算整理に伴う減 等		
後期高齢者医療 事業特別会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	1万3千円	7,700万8千円	7,702万1千円
	一般会計への繰出金の増、予算整理に伴う減 等 町立診療所事業特別会計繰出金の増、予算整理に伴う減 等		
介護保険 事業特別会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	△483万6千円	5億3,227万6千円	5億2,744万円
	サービス利用の増加に伴う居宅介護サービス計画給付費の増、サービス利用者の減に伴う介護予防サービス等諸費の減、予算整理に伴う減 等		
国民健康保険 上川町立診療所 事業特別会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	157万8千円	4億6,074万6千円	4億6,232万4千円
	バイオマスボイラーの故障に伴う修繕料の増、バックアップボイラー使用による燃料費の増、予算整理に伴う減 等		
介護医療院 事業特別会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	△194万円	1億6,679万7千円	1億6,485万7千円
	バイオマスボイラーの故障に伴う修繕料の増、バックアップボイラー使用による燃料費の増、予算整理に伴う減 等		
簡易水道事業会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	△515万1千円	3億1,482万7千円	3億967万6千円
	資産減耗費の再計算による増、日東水源地灯油漏えいに係る事業費確定による減、予算整理に伴う減 等		
下水道事業会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	△521万3千円	4億4,715万8千円	4億4,194万5千円
	資産減耗費の再計算による減、汚水枡設置や曝気装置改修工事の事業確定による減、予算整理に伴う減 等		

質疑の様子？

溝口議員

病院のバイオマスボイラーの故障で、修繕料とバックアップボイラーの燃料費がかかったとのこと。何日間ボイラーが止まったのか？また点検で防げなかったのか？

町立診療所事務長

修繕のための部品を海外から取り寄せるのに時間がかかり4週間止まった状態だった。
点検については、今後このような事態にならないように点検業者と打ち合わせした。



町立診療所の空調管理に使われている
バイオマスボイラー

意見書を提出しました

◆持続可能な学校の実現をめざす意見書

(提出者：洲上主美 提出先：衆参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣等)

◆食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び酪肉近の改訂を求める意見書

(提出者：石山浩幸 提出先：内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣)

令和7年度予算

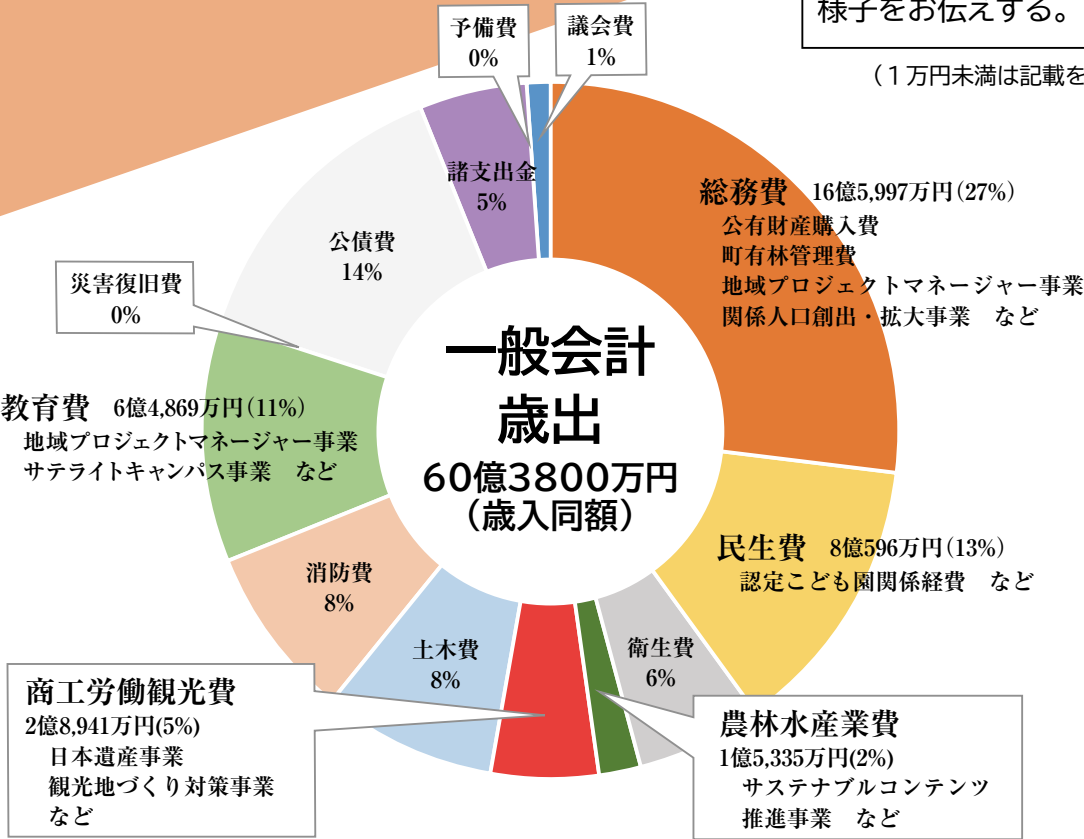
3億2000万円の基金を投入

町長「物価・人件費の上昇により厳しい予算編成だった」

令和7年度の上川町の予算について総額86億6,167万円に決定した。
そのうち一般会計は60億3,800万円、特別会計は17億4,406万円、企業会計は8億7,960万円となった。
今回は町の予算の中心となる一般会計予算についての質疑の様子をお伝える。

(1万円未満は記載を省略しています)

予算審査特別委員会のようす



一般会計
歳出
60億3800万円
(歳入同額)

- (その他の会計)
- | | | | |
|----------------|----------------------------------|--------------|-----------|
| □国民健康保険事業特別会計 | 4億8,271万円 | □町立診療所事業特別会計 | 4億7,951万円 |
| □後期高齢者医療事業特別会計 | 7,925万円 | □介護医療院事業特別会計 | 1億8,490万円 |
| □介護保険事業特別会計 | 5億1,767万円 | | |
| □簡易水道事業会計 | (水道事業収益) 2億774万円 (費用) 1億7,061万円 | | |
| | (資本的収入) 1億243万円 (支出) 2億5,174万円 | | |
| □下水道事業会計 | (下水道事業収益) 3億648万円 (費用) 2億9,994万円 | | |
| | (資本的収入) 6,272万円 (支出) 1億5,731万円 | | |

令和7年度予算審査特別委員会で
活発な議論が交わされた

総務費「公有財産購入費」

湯川委員 JR 宿舍の建物を取得し、町営団地にして新光町団地からの移転を促すとのことだが、理由は。

総務課長 あのあたりは下水道整備がむずかしい地区。町内でも特に移転の優先度が高いと考えている。

湯川委員 新光町団地は低家賃だが、移転した場合の賃借料も考慮してもらえるのか。

総務課長 管理部門となる建設水道課と共に協議をしていく。

総務費「町有林管理費」

昔農委員 前年から1000万円減った理由は。

また、町有林の経営安定化のためには伐採と造林を繰り返す

長期的な施業が必要だが、実際に伐採しなければならぬ町有林はどの程度あるのか。

産業経済課長 事業単価の変更による減で、事業量は前年と変更はない。

林務係長 60%以上が伐期齢を迎えている。

総務費「地域おこし協力隊事業」
昔農委員 7年度採用予定の人数と分野について聞きたい。

地域魅力創造課長 6年度で3名卒業するため、その分を採用する。分野のしぼりはないが、町内飲食店や製造業の事業継承をしてくれる方を積極的に採用していきたい。

昔農委員 飲食店等だけでなく、農業も担い手が不足している。そのような採用はできないか。

地域魅力創造課長 今は「フード・アウトドア・クラフト・クリエイティブ・アカデミック・

林業」の枠で来てもらっている。新たな枠を設けることも今後検討していくが、農業については既存事業である担い手対策事業等でまず対応していきたい。

民生費「認定こども園関係経費」
測上委員 工事請負費とあるが、内容を聞きたい。

保育所長 6年度で不足していた工事の実施で、芝生、カラー舗装、化粧砂利、花壇等の設置を行う。

農林水産業費「サステナブルコンテナツ推進事業(指定管理料)」
溝口委員 新たに設置する「森のホール」と「大雪レクリエーションの森」は、両方一括して指定管理者を指定するのか。

産業経済課長 別々に行う予定だ。

商工労働観光費「日本遺産事業」
湯川委員 令和6年に再認定されたが、関係する2市10町の



笹を組んで作られるアイヌの家「チセ」

中でも温度差があるなかで今後もやっていけるのか。また北の森ガーデンにあるチセを今後どうするか。

産業経済課長 国からの補助金がなく、コロナ禍も重なって関係市町で集まらなかった反省がある。

7年度は上川町でのイベントを予定しているので、構成市町との結束を強めていきたい。

チセについては移転を検討中。国からのアイヌ政策交付金を活用し、町内に新たなアイヌ文化の振興の拠点を作っていききたい。



1～3月に行われた氷瀑まつり

商工労働観光費「観光地づくり対策事業補助金」

笠間委員 昨年より1000万ほど高い3860万の内容は、

産業経済課長 3400万が大雪山ツアーズの活動経費。活動内容は、受け入れ環境整備、北海道振興機構とのイベントの実施、温泉街と町内の飲食店や観光施設をつなぐ二次交通のきつかけをつくる事業を予定している。

また、観光戦略の計画作成委託料として460万計上している。

笠間委員

大雪山ツアーズの活動が見えにくい。入込状況や利益などにどのように結び付いているのか。

産業経済課長

大雪山ツアーズ

ズの成果の一つとして、これまで国内メインで誘致していた氷瀑まつりを国外にプロモーションすること、今年は入込数を約5000人増やした。

また海外の富裕層向けのアドベンチャートラベルのツアー醸成等に取り組んでいる。

歳入「繰入金」

遡上委員

当初予算に基金を含めて3億2000万円をあてている。物価や人件費が上がったことで相当厳しい予算編成だったのではないかと。

今後も国の状況や物価高は変わらず、だんだん厳しくなっていくことも考えられる。財政の健全計画を早めに立ててはどうか。

町長

昨年に引き続き厳しい状況だ。町の財政の見通しを立てていかなければならないと考えている。

公共施設や道路整備など、中長期的に予算が必要な事業について見通しを立て、8・9年度に財政シミュレーションを作成予定である。

※繰入金（くりいれきん）とは一般会計と、ほかの特別会計や基金との間で、相互に資金を運用すること。たとえば一般会計の歳出に不足が生じた場合に、基金を取り崩して一般会計に繰り入れることなどをいう。

3月17、18日に行われた予算委員会の審査の内容は泉委員長により報告され、3月18日の町議会において「全会一致」により可決された。

2月の委員会でも予備審査が行われています！あわせてご覧ください（p14、15）

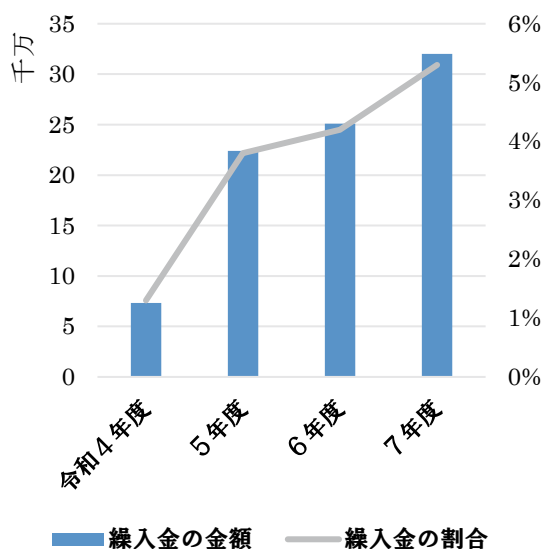


上川町の予算については「広報かみかわ4月号」でも詳しく説明しています。



上の二次元バーコードを読み取るか、インターネットで「上川町 広報かみかわ2025年版4月号」と検索してください。

一般会計における繰入金の金額と割合



委員会の動き

総務文教常任委員会

▽2月14日

・所管事務調査 4件

『自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト提案事業及び役場庁舎パイロットオフィスDX推進事業』『認定こども園の設置に伴う各条例の一部改正』『道立上川高等学校の出願状況と今後の日程』『小樽商科大学 上川サテライト（仮称）の設置計画』

・令和7年度予算に係る主要事業

7年度予算

地域プロジェクトマネージャー事業

小林委員
地域プロジェクトマネージャーの採用基準や実施時間は？

担当係長

学歴のしぼりはなく、上川町のまちづくりを理解し想いをもって取り組める方を求めている。実働は週3

5日、会計年度任用職員として雇用する。住民票も上川町に異動してもらい、地域に根差した活動をしていただく。

大村委員

地域プロジェクトマネージャーの活動が見えにくい。どのような活動をするのか。

担当係長

地方創生に係る複数の事業の進捗管理を行ってもらう。町外から招く方々も増えるため、その方と地元の方とをつなげる役割を期待している。

地域プロジェクトマネージャーの役割や成果について、町民に分かりやすく伝えていけるよう、努力していく。

7年度予算

関係人口創出・拡大事業「バイクフェス」

大村委員
バイクフェスをどのように関係人口創出につなげていくのか。

力補佐
地域課長

道内のオートバイ愛好者の方々が集まる。もともと国道39号線や層雲峡のロケーションは人気があるが、市街地には寄らず通り過ぎるだけだった。フェスで市街地のPRを

すること、今後は食事や買い物に寄って、宿泊もしていただくような消費拡大につなげていきたい。

7年度予算

公有財産購入費（JR宿舍の買い取り）

口委員
溝委
町有住宅として役立てていくとのことだが、住宅としての状況は？ すぐに修繕費がかかるようなことはないか。

総務課長

見たところ住環境は良く、すぐに活用できる状況のため購入を決めた。

7年度予算

文書管理システム・統合認証基盤システム

小林委員
5年かけて負担金を払っていくとのことだが、5年後はどうなるのか。

総務課長

まず5年後も同様のシステムを継続するかどうかは、共同購入のメンバーである他町と共に判断していく。継続した場合の負担額について、下がることを期待するが現状では分からない。

上川高校の生徒を増やすには

大村委員
入学者を増やすための今後の取り組みは。

教育次長

PRする範囲を札幌圏にも広げていく。その場合は下宿環境の整備が必要となるため協議しているが、寄宿舎のような何億もかかるような規模は難しい。

7年度予算

サテライトキャンパス事業（小樽商科大学上川サテライト）

田長
サテライトで勉強すると卒業資格等がとれるのか。

保育所長

7年度については、高校と大学との交流や授業の連携を計画しており卒業資格を取ることはできない。

7年度予算

部活動指導員報酬

大村委員
指導員の時給1600円の設定の根拠は。

教育次長

国の補助金の上限額が1600円で、他町でも同様の設定のところが多かったため。

産業福祉常任委員会

▽2月12日

・付託事件『大雪レクリエーションの森設置条例』『大雪森のホール設置条例』の条例審査。

・所管事務調査 4件

『大雪森のガーデン入園料等の改定』『上川町認定こども園「ここふれ」の運営』『第3期上川町子ども・子育て支援事業計画（案）』『道道日東東雲線一部移管に伴う道路の区域変更』

・令和7年度予算に係る主要事業

大雪森のガーデン

宮本委員

今回大人の入園料を1000円に値上げとのことだが、条例改正案では1500円となっている。この理由は。

産経課長

条例で定めるのはあくまで「額の上限」で実際の入園料は指定管理者が設定する。

しかし、他のガーデンはすでに1200円だったりと料金が上がってきている。今後の動向等も考え、上限額を高めに設定した。

湯川委員

できた当初は注目されたが、そろそろ新しいことを考えていかなければならない。今は、映えるスポットやオンラインワンの何かがないと選ばれない。

産経課長

ガーデン単体での集客は難しく、食やアクティビティとの連携が必要。7年度はイベント開催や、緑丘茶房、新たにできたマウンテンバイクコースなどと連携し運営していきたい。

上員委員

6年度の入園者数の外国人客の比率は。

産経課長

団体客7300人の半数はインバウンド。外国人の集客については、SNSで映えるものを出せば一気に変わる可能性もある。

層雲峡からこども園への送迎

湯川委員

層雲峡保育所がなくなった時に、中央保育所へ送迎バスを出すとの約束だったが、今後について不安の声を聞く。

保育所長

これまで他の幼稚園や層雲峡以外の地域には送迎バスがなかったことや、運行コストが増大したこと、送迎バスに同乗する保育士の負担軽減が必要ことから、送迎バスの見直しを検討している。7年度は運行予定であり、それ以降について協議していく。

7年度予算

国保特別会計（国保税の見直し）

上員委員

道内保険料（税）率の統一に向け、12年度までは基金を取り崩して激変緩和を図ることだが、それ以降は基金をどうするのか。

担当係長

国への納付しなければならぬ額と、町民から納付される税額との差額に充ていくために、今後も基金を500万円ほど残していく。

上川町の水の安全性について

湯川委員

全国的にPFASの水道水混入が問題となっているが、上川町の状況は。

建水課長

定期的に水質検査を行っており異常値は出ていないため安心していただきたい。

※PFAS（ピーファス）とは有機フッ素化合物。自然には分解されにくく体に蓄積されやすいことから問題視されている。

議会運営委員会

▽1月23日・2月27日・3月12日

上川町議会定例会および臨時会の運営について

議会広報特別委員会

▽3月28日・4月17日

議会広報第197号の編集及び校正について

全員協議会

▽11月18日

『地方創生臨時交付金事業（物価高騰対応重点支援交付金）の実施計画について』

令和7年度予算についての質疑には

7年度予算

マークがついています

表紙のコメント

だれでも・ふらっと・ご飯会やってます

上川町移住コーディネーター

水口加奈子 さん



移住者や、地元の方、移住検討中の方など、だれでも参加することができるのが「月イチ交流会かみかわご飯会」です。

参加人数は毎回20人くらいですが、そうめん流しや餅つきなど楽しいイベントの時は、たくさん集まって会場のPORTOから溢れたことも！参加者はリピーターが5割、新規が5割といった感じで、毎回いろんな人が来てくれます。

来てくれたメンバーを見て「この人とこの人は合うかも」と思い、ご紹介させていただくこともあります。趣味が合って友達になったり、「上川でこんなことをしたいけどできない」「それ私手伝えるよ」とマッチングしたりすると、「ご飯会をやっていて良かった！」と嬉しくなります。

これからいろいろな方を繋げていきたい、そしていろんな人にふらっと立ち寄って欲しいです。



2月はお好み焼きパーティーで盛り上がった

食事は基本こちらで用意しています。持ち寄り制にすることもあり、町内飲食店のテイクアウトや、コンビニ総菜、好きな飲み物など、ご自身が食べる分を持ってきてくだされば大丈夫です！

気軽にふらっと立ち寄って、楽しい時間を過ごす。そんなご飯会をこれからも目指していきますので、ご参加お待ちしております。

Point ! この活動の費用は、移住希望者と地域で暮らし働く人たちとの交流機会の創出を目的とし、上川町一般会計「移住定住促進費」から支出しています。

一般質問で町政は動き出す

たね **一般質問が実** を結ぶ

令和6年9月の質問を覚えているでしょうか？



湧上議員「上川高校生だけを対象とする通学費助成について、上高存続のための施策と理解はするが、JR運賃も上がり、保護者視点で見ると負担差が広がる。町外の高校へ通う高校生にも助成すべき」

教育長「対象者の拡大を検討する」



この質問をきっかけに
令和7年4月から
**高校生通学費
助成事業**
が始まりました



今後もより良い
まちづくりに努めます